

令和7年度 社会福祉法人よこすか黎明会 障害者支援施設

横須賀ホーム 地域連携推進会議 議事録

- 1 開催日時 令和8年1月30日(金) 14時00分～15時00分
- 2 開催場所 横須賀ホーム 会議室
- 3 出席者

| | | |
|-------------|-------------------------|--------|
| 地域関係者 | 沼田自動車 代表取締役 | 沼田 裕介氏 |
| 有識者 兼 地域関係者 | 重度神奈川後保護施設 施設長 | 亀井 快郎氏 |
| 利用者家族 | 横須賀ホーム家族会 会長 | 市村 政美氏 |
| | 横須賀ホーム 入所利用者 代表 | |
| | はやし生活ホーム入居者 代表 | |
| | 横須賀ホーム 施設長/はやし生活ホーム 管理者 | 青木 雅人 |
| | 横須賀ホーム 支援課長/サービス管理責任者 | 寺澤 直人 |
| | 横須賀ホーム 2F 主任 | 吉田 美樹 |
| | 横須賀ホーム 1F 主任 | 飯塚 拓 |

4 会 議

～ 施設長挨拶、参加者自己紹介の後、会議を行った。会議は、別紙次第に沿って支援課長が説明を行った。主な説明内容は以下の通り ～

① 地域連携推進会議の目的

地域連携推進会議は、施設等と地域が連携する事により、以下の目的を達成する為の、地域の関係者を含めた外部の方が参画する会議となります。

- 利用者と地域との関係づくり
- 地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進
- 施設等やサービスの透明性・質の確保
- 利用者の権利擁護

上記を目的として、事業所毎に年1回以上の開催が義務付けられている。

寺澤) 本会議の開催と推進員による訪問の2点を事業所毎に年1回以上行う事、会議の議事録をホームページ等で公表する事を義務付けられております。議事録公表の際には皆様の実名を伏せて公表する事も可能なので、希望される方は後ほど申し出てください。

訪問に関しましては、皆さんに利用者さんの生活を知っていただく良い機会であると同時に皆さんからの質問が新たな気付きになり、運営改善、生活の質の向上に繋がる事を期待されています。質疑応答の時間を設けておりますが、会議中、見学中いつでもお気軽

にご質問ください。又、本会議の中で知り得た情報は個人情報保護の観点から他言は控えていただくようお願い申し上げます。

② 横須賀ホームズの役割と地域との連携

(1) 横須賀ホームズの役割…知的に障がいを持ち、自宅等での生活が難しい方の居宅としての役割。障がいがあるが故の生き辛さを支援し、自分らしく生きるための手伝いをする。ゆるやかな生活、ゆるやかな活動を通して、豊かな人生と自己実現、社会参加を目指す。

(2) 利用者について…入所定員 40 名 生活介護 50 名 短期入所定員 4 名

入所利用者平均年齢約 54 歳(40 歳～76 歳)

療育手帳 A1・2の方が 85%(A1＝最重度の知的障害)

入所者平均支援区分 5.4(入所対象者は区分 4 以上)

ダウン症・自閉スペクトラム症・統合失調症・てんかん・認知症・脳性麻痺などの様々な障害を重複している。

(3) 地域との繋がり…三浦YMCA様からの依頼で長浜海岸の清掃・(株)研進と共に湘南国際村での育樹活動・オープンデイ(ヘメ・フェス)の開催・毎週土曜日のファミリーマートでの買い物

(4) 地域内での役割…短期入所事業 976 件(令和 6 年 4 月～7 年 3 月)。生活介護事業。

(5) 日課…別紙参照

(6) 年間行事…別紙参照

吉田) (1)・(2)は別紙の記載通り。(3)の地域との繋がりについて、毎週木曜日に長浜海岸の清掃作業に取り組んでいる。夏場・冬場以外の月の毎週金曜日に湘南国際村や、逗子運動公園、平塚の湘南平、等で伐採・苗木の植樹等を他施設と交流しながら行っている。

5 月 31 日にオープンデイを開催し、元気パン、ツクイクレープ、茜洋舎、ライフゆう、あなぐまキッチン等の方に訪問いただき、一緒に行事を盛り上げていただきました。毎週土曜日には近隣のファミリーマートやセブンイレブンにて余暇のおやつ購入をしております。

(4)の短期入所事業に関しましては、横須賀市等からの緊急の依頼も多く、受け入れを行っています。

日課に関しては、午前中は主に運動等を行い、体を動かす事を目的に行っています。午後はマット編みやビーズ作業等の手先の機能維持を目的とした作業を取り入れています。また、製パン活動や陶芸作業等も行っています。

年間行事に関して、運動会やクリスマス会、夏にはすいか割や花火鑑賞、冬は初詣や餅つきといった季節を感じる事の出来る行事を盛り込み、9 月には熱海へ 1 泊旅行にも行

きました。その他に小グループで遊園地や動物園、水族館、スターバックスや喫茶店等におやつを食べに行く余暇活動も行っています。

寺澤) 平成 13 年に開所し約 24 年が経過しました。その間に障害福祉制度の大きな変革やコロナ禍、浄化槽の故障による水難等など、大変な事も少なくありませんでしたが、その人らしく、楽しく、緩やかな生活を送れるような支援を継続する努力をしてきました。喫緊のホームメットの課題として、利用者の皆さんの高齢化が進んでおり、車椅子の方、寝たきりの方も入所している為、生活支援から身体介護の需要が高まっている現状となっています。横須賀ホームメットから介護施設へ移行された方もいらっしゃいます。また、障害を持つが故に自分の気持ちや意思を表現できない方が多くおり、そういった方々の支援のために、意思決定支援というものを神奈川県との共生推進本部室と協力をしながら試行錯誤をしている状況となっています。

③ 非常災害時の取り組みと地域連携について…長井地区の広域避難場所として長井小中学校がありますが、知的障害者が 40 名以上避難する事は難しいと考え、独自の取り組みを進めています。

- 非常食と飲料水の備蓄が 80 名分を 7 日分。
- 災害用物品の準備: 発電機、衛生用品、簡易トイレ等
- 毎月の避難訓練の実施

寺澤) ホームメットは地震、火災、津波に含め土砂災害の警戒区域になっている為、土砂災害に対する避難訓練も行い、BCP 事業継続計画を作成して対策を講じています。

また、横須賀市と協定を結んで、三次福祉避難所として、地域に住む障害者の避難先としての役割も担っています。

④ 運営報告…よこすか黎明会では事業報告、資金収支報告など、「ホームページ」もしくは神奈川県の「障害福祉サービス等情報検索(WAMNET)」にて公表しておりますので、詳細はそちらをご覧ください。

(表は令和 7 年 9 月 30 日現在)

| 入所 | 所 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 計 |
|--------|----|----|----|----|----|----|----|-----|
| 利用実人数 | 男性 | 26 | 26 | 26 | 25 | 25 | 25 | 153 |
| | 女性 | 14 | 14 | 14 | 14 | 14 | 13 | 83 |
| | 計 | 40 | 40 | 40 | 39 | 39 | 38 | 236 |
| 外泊等実人数 | 男性 | 5 | 6 | 4 | 4 | 4 | 4 | 27 |
| | 女性 | 2 | 4 | 3 | 4 | 4 | 4 | 21 |
| | 計 | 7 | 10 | 7 | 8 | 8 | 8 | 48 |

| 月 | 4 | | 5 | | 6 | | 7 | | 8 | | 9 | | 小計 | | 合計 | |
|-------|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|
| 性別 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 計 | |
| 実人数 | 10 | 4 | 12 | 3 | 13 | 4 | 12 | 2 | 14 | 3 | 8 | 2 | 69 | 18 | 85 | |
| 延利用日数 | 区分6 | 12 | 0 | 13 | 0 | 16 | 0 | 17 | 0 | 12 | 0 | 10 | 0 | 80 | 0 | 80 |
| | 区分5 | 9 | 11 | 13 | 5 | 13 | 8 | 11 | 6 | 14 | 9 | 8 | 6 | 68 | 45 | 113 |
| | 区分4 | 6 | 30 | 8 | 31 | 8 | 2 | 8 | 0 | 15 | 0 | 4 | 0 | 49 | 63 | 112 |
| | 区分3 | 6 | 0 | 6 | 0 | 4 | 0 | 6 | 0 | 6 | 0 | 6 | 0 | 34 | 0 | 34 |
| | 区分2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 区分1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 小計 | 33 | 41 | 40 | 36 | 41 | 10 | 42 | 6 | 47 | 9 | 28 | 6 | 231 | 108 | 339 |
| 合計 | 74 | | 76 | | 51 | | 48 | | 56 | | 34 | | | | 339 | |

寺澤) 上記の表より、令和7年9月30日時点で男性25名、女性13名が入所されていましたが、10月27日に女性が1名、2月に男性が1名入所される予定となっており、2月以降は定員40名を満たす予定となっています。

寺澤) 短期入所の令和7年4月から9月末までの利用延べ人数として合計339人の方が利用されています。

その中には母子家庭で母親が急遽入院することとなり、一人では生活が出来ず、急遽短期入所を受け入れ、その後も母親が自宅に戻れない状況となってしまった為、半年以上の短期入所期間を経て、ホームेटに本入所となったケースもあります。

⑤ 事故報告…事故件数(下記表参照)

| | |
|--|--|
| 令和7年4月～12月事故件数24件 | |
| ○転倒/裂傷:1件 | |
| ○食事/異食:1件・その他:3件 | |
| ○服薬/落薬:2件・投薬ミス:1件・その他:6件 | |
| ○金銭/金銭差異:7件 | |
| ○その他/衣類紛失:1件・その他:2件 | |
| 令和7年4月～12月ヒヤリ・はっと件数288件 | |
| ○転倒/切傷:2件・擦過傷:9件・赤み:5件・外傷なし:70件・転倒の恐れ:9件 | |
| ○粗暴/切傷:1件・擦過傷:1件・赤み:2件 | |
| ○食事/セットミス:12件・他者の物と間違える:4件・異物混入:2件・その他:12件 | |
| ○服薬/落薬:8件・セットミ:2件・その他:11件 | |
| ○人員確認:居住棟から出る12件・その他:8件 | |
| ○金銭/入力ミス:6件・添付ミス:4件・その他:18件 | |
| ○その他/血圧/体重測定忘れ:13件・衣類紛失:1件・返却ミス(書類):7件 | |
| 返却ミス(衣類):8件・施設物品破壊:1件・その他:60件 | |

寺澤) 令和7年4月～12月までの事故件数は24件ありました。その中でも金銭に関する事故が多くありました。ホームेटでは多くの利用者さんの銀行口座、現金をお預かりしており、使用するには1円単位でチェックをしております。しかしながら、お釣りの間違い、計算ミスなどの事故が起きてしまっています。事故発覚の都度、防止策を講じておりますが、ヒューマンエラーがなかなか無くない現状があります。金銭差異に関しては、事故発覚後速やかに利用者さんの負担にならない形で修正を行っています。ヒヤリ・はっとについては、事故につながる恐れのある出来事や気づきを記録に残したもので、事故防止の為に定期的に振り返りをしています。288件の報告があり、特に転倒関連が多いです。これは利用者の高齢化による影響と考えております。歩行時の付き添いなど安全配慮に努めております。

特に転倒に関するヒヤリ・はっとが90件以上ありますが、転倒による事故は1件となっており、安全配慮の効果が表れていると考えております。

⑥ 施設見学

～亀井氏・沼田氏・市村氏・青木・寺澤・吉田・飯塚で施設内を案内する～

⑦ 質疑応答

- 亀井氏) 事故報告とヒヤリ・はっとの違いは何か？
- 寺 澤) 独自の内規を取り決めている。おおまかに転倒に関しては、通院した際には事故。通院しないような怪我の場合はヒヤリに該当する。金銭に関しては、1円でも差異があれば事故となる。最近の行政への報告件数は3件(いずれも投薬ミス)となっています。

- 沼田氏) 居室で物が少ないように感じたが？
- 寺 澤) 収納スペースも限られている事や、利用者さんによっては季節外衣類を自宅で保管している方もいる為、そのように感じるのかもしれないと思います。話しは少しずつですが、テレビや任天堂スイッチを持っている方もいる。

- 亀井氏) 夜は寝巻に着替えているのか？
- 寺 澤) 着替えている。以前は夜に入浴を行っていたが、高齢化により怪我のリスクも上がった為、通院の事等を考えると病院の空いている時間に終える事が出来るように、午後から夕方にかけて行っている状況。

- 亀井氏) 【風呂場見学時】機械浴を行っている方はいるか？車椅子の方は？
- 飯 塚) 現在は1名が利用している。足元が不安定な方で普段の入浴日はシャワー浴のみの為、休日の余暇に機械浴での入浴を実施している。車椅子の方は数名いるが、歩行する事も出来ている為、機械浴は使用していない。

- 亀井氏) 見学をして、木目が多く明るい雰囲気綺麗な印象であった。

- 市村氏) 今日の会議の内容を家族会にも知らせたい。
- 寺 澤) ホームページで公表するが、ホームページを見ない家族も多い為、家族会総会等で配布する等の対応は可能。

⑧ 推進員より

亀井氏) 重度後保護施設は身体障害者の方が入所している施設となっている為、ヘーメットとは少し違う分野になるかと思いますが、今後は知的障害の方の受け入れも検討している為、対応等勉強させて頂きたい。

沼田氏) 同じ長井地区でお付き合いをさせて頂いております。入所の皆さんがどのような活動をしているのか分からなかったですが、地域も近くですので、何かしらのお手伝いが出来たらと思います。

市村氏) 家族会としては、コロナ禍や親の高齢化により皆が75歳以上となり、役員の担い手不足や活動が行えていない状況。今後は何かしら協力出来るように考えていきますのでよろしくお願い致します。

⑨ 閉会

○会議風景



以上
報告者 飯塚 拓